

Chemical Bonds 支部／教育・普及部門だより

近畿支部発

化学グランプリ 2025 一次選考 in 大阪星光学院高等学校

2025年7月21日(月・海の日)に、大阪星光学院高等学校で化学グランプリ 2025 一次選考が開催されました。大阪府では例年、本校と大阪大学(豊中キャンパス)が会場となっており、本校には全国最多 307 名の中高生が集まりました。近年、化学グランプリは大学の実施する AO 入試および特別選抜入試等の評価対象にもなっており、昨年度の 238 名から大幅な増加となりました。本校からも高校生 37 名が参加してくれました。

毎年、試験教室の人数割振りや、試験監督にご協力いただく先生方の人員確保、また、猛暑対策の空調管理など気を使うことも多いですが、この化学グランプリを迎えると「いよいよ今年も夏休みになったな」という実感が湧いてきます。

今年度も高校の教科書では扱わないような難解な問題も多く出題される中、2 時間半のマーク試験形式の一次選考に、皆真剣に取り組んでいました。これまで同様、電卓の使用も認められており、高校生たちは試験時間も難易度も通常の試験とは少し違った緊張感の中、問題を解いていました。慣れない試験をこなし、疲れた表情の生徒も多かったように思いますが、試験終了後に自分の導きだした解答を友人たちと確認し合う光景も見られました。これをきっかけにさらに多くの中学生・高校生が化学により興味を持ち、探究を深めていく良いきっかけになってくれればと思います。



最後に、会場設営や試験監督など、会場運営にご協力いただいた先生方、本当にありがとうございました。

(八木健太郎 大阪星光学院中学校・高等学校 教諭)